

# 初任者研修

研修所で行う研修  
(第1回)

# リフレクション通信

## リフレクション通信

兵庫県立教育研修所

校外研修での学び等を初任者同士、初任者と指導教員等で共有できるように、「リフレクションシート」\*の内容をまとめた「リフレクション通信」を発行します。指導教員だけでなく、**できるだけ多くの先生方で共有**していただき、**学校全体で初任者の成長を支援**していただければと思います。



## リフレクションシートとは…

兵庫県立教育研修所では、初任者の実践的指導力の向上を目指し、**校外研修・校内研修・実践を結び付けるため**、今年度から、初任者が目的意識を持って研修に臨むとともに、自らの学びを振り返ったり、校外研修での学び等を指導教員と共有したりする際に活用できる「リフレクションシート」を作成しました。

「リフレクションシート」には、研修の内容ごとに、

- ・**研修に向けて** 【事前に記入】  
(学びたいこと、不安に思っていること、すでに取り組んでいること など)
- ・**研修の振り返り** 【研修の直後に記入】  
(もっと知りたいこと、まだ悩んでいること、生かしたいこと など)
- ・**指導教員\*より** 【研修後、学校で指導教員が記入】  
※初任者の指導に関わっている教員を指します  
(複数の教員が研修内容に応じて記入することも可能)



を記入することとしています。

各学校においては、以下の視点で「リフレクションシート」を活用し、初任者が校外研修での学びを実感し、実践とつなげるための支援をしていただければと思います。

- ・シラバスをもとに、「**どのようなことを学んでいきたいか**」を話し合う【研修前】
- ・リフレクションシートをもとに、「**どんなことを学んできたか**」「**今後どんなことに取り組みたいか**」を話し合う【研修後】
- ・リフレクションシートに、**初任者が自信を持ち、実践につながる励ましのコメント**を書く
- ・初任者が実践を行う際に、**研修内容を踏まえたアドバイス**を行う

# 第1回研修「資質・能力を育む授業づくり」

第1回の研修は、授業づくりの基礎として、

- ①本時の目標を基にした、具体的な「めざす子どもの姿」（ノートやワークシートへの記入内容、振り返り、授業途中の子ども達の発言 等）
- ②「めざす子どもの姿」を踏まえた、本時の目標に迫る「めあて」の設定
- ③各場面の「めざす子どもの姿」に向けた学習活動の工夫 等

について、講義・演習を通して考えました。

## 【小学校】

### ○研修に向けて

- ・「資質・能力を育む授業づくり」とはそもそもどういったものなのか、という初歩的な部分からしっかり学んでいきたいと思います。
- ・ねらいを明確にした授業づくりという意識をもって、授業を構成していたことが少なかったので、ねらいを軸に道筋をはっきりさせた授業を考えることができるように学びたいです。

### ○研修の振り返り

- ・授業の中で子ども達の意見やつぶやきを具体的に想定することで、実際の授業の流れが明確に考えられ、つけてほしい力が何かをよく考えることができると学びました。
- ・ただ教科書や指導書を読んでめあてを決めてしまうのではなく、子ども達に授業を通してどのような姿になってほしいのかを考え、めあて等を決める必要があると感じました。しかし、めあてばかりを意識しすぎるのではなく、目の前の子どもの実態を一番に考え、どうすればいいのか迷った時の方策をさらに知りたいです。

## 【中学校】

### ○研修に向けて

- ・生徒に思考したり理解したりしてほしい適切なねらいとなっているのか心配です。また、生徒がどのように育ててほしいのか、どのような力を養ってほしいのか、深く考えたいと思います。
- ・日頃の教材研究や授業準備では、板書計画や発問をどのようにするのかという視点で取り組むことが多いです。今回の研修では、生徒にどのような力を身に付けさせたいのか、そのためにどのように授業を展開していけばよいのかについて学びたいと考えています。

### ○研修の振り返り

- ・生徒が1時間の授業を通して、どのような力を身につけたいのか、授業のねらいと生徒像が一致するのかを考えながら話を聞いていました。授業のはじめから考えるのではなく、到着地点（ゴール）から授業づくりをしていくことで、ねらいに即した授業づくりができると感じました。
- ・授業前と授業後で生徒に変化があるようにする。そのためにめざす生徒の姿をイメージして、何をできるようにしたいのかを考えると良いことがわかり、自分の中ですべきことが分かりスッキリしました。